



上山小学校「風のたより」

令和6年3月1日（金） 校長 有谷孝彦



学校経営目標：ふるさとを愛し、

自らの未来を切り拓く児童を育成する



春の訪れを感じます！

校門にいと猫の「姫？」が足元にまわりついてきます。梅の花も盛りを過ぎ、空気も穏やかになってきました。うれしい気持ちとさみしい気持ちが交差する時季となりました。今現在の環境をより良いものにして今年度を閉じたいと思っております。

ある本に「楽で苦勞をしない仕事を望むと些細なことが苦しくなる。」とありました。やや昭和感も漂うのですが、私自身の中で考えると「大変な仕事は後回しにする。」ところがあります。仕事によっては、心にのしかかる重量感があるのですが、スピード感をもって取り組まなければならないことがほとんどです。がんばっても、褒められることより批判を受けることの方が多いです。時代が変わり、働き方も随分変わってきました。これからますます変わっていくものと思います。しかし、「苦勞をしない仕事」はないと私は思っています。



足
ぶ
み

金子みすゞ

わらびみたよな雲が出て
空には春がきましたよ

ひとりで青空みていたら

ひとりで足ぶみましたよ

ひとりで足ぶみしていたら

ひとりでわらえてきましたよ

ひとりでわらってしていたら

だれかがわらってきましたよ

からたちかきねが芽をふいて

小みちにも春がきましたよ



次年度へ向けて！

令和5年度は、「情やま笑 上やま昇 常やま勝」の三つの意識を兼ね備えた児童を育成することが、新しい上山小学校の校風を創るとの考えのもと、全職員で学校経営を進めてまいりました。「感情は笑顔に現れ」「上昇志向を胸に秘を養う」子供たちの育成にた。保護者の皆様や地
多少のトラブルは
できたのではな
ます。詳しく
の結果をお知
しますのでご覧
下さい。

次年度も基本的にはこの
営方針で臨みたいと考えてお
が、やや言葉の遊び的な部分があ
たちにわかりにくかったのではない
もしているところです。そこで、この3
として掲げていた「スマイル上山」を次年度の年間スローガンとしたいと考えて
います。「スマイル上山」となるために子供たちには「自信」「挑戦」「思いや
り」の三つの力を身に付けるように指導していきます。

「自信」をつける1学期、「挑戦」する2学期、「思いやり」を醸成する3学
期との思いもありますが、「思いやり」はすべてのベースとなるものであり
「自信」と「挑戦」はスパイラルにせり上がっていくものと考えおりますの



で、年間を通して、意識できる目
標でもあると考えます。先日行っ
た学校評価においても、成果と課
題が浮き彫りにされましたが、本
校の児童の次年度の目標として
は、今のところ、上記の内容をす
すめていければ良いのではないかと
判断しております。御意見があ
りましたらお聞かせください。よ
ろしくお願いいたします。

☆上山小のHPをリニューアルしました。一部工事中ですがご覧ください。

いりました。「感情は笑顔に現
め」「常に己に克つ強い心
チャレンジしてきまし
域の方々の支えもあり、
ありながらも、概ね達成
いかと考えており
は、学校評価
らせいた
になって
学校経
ります
り、子供
かと反省
学期に目標

